

車いすのピアニスト

山崎理恵

ピアノリサイタル

車いすのピアニスト 山崎 理恵さんは今年カナダのバンクーバー市で開かれる「国際障害者ピアノフェスティバル」への出場が決まり、また同じバンクーバー市で来年開催されるパラリンピックにも旭川ゆかりの選手が出場します。

このような活動を広く市民の方々に紹介し、様々な分野で奮闘している障がい者の活動への支援の輪を広めるため、旭川商工会議所創立90周年記念事業として、地元企業の技術により音楽活動の再開を果たした「車いすのピアニスト 山崎 理恵さん」によるピアノリサイタルを開催します。



共演/ 伊藤 嘉彦
(サクソフォーン)

平成21年 9月15日(火) 開場/6:30 開演/7:00

大雪クリスタルホール 音楽堂
(旭川市神楽3の7)

チケット 3,000円

<http://www.rie-yamazaki.name/>

■主催/旭川商工会議所創立90周年記念事業 山崎理恵ピアノリサイタル実行委員会 ■実行委員長/吉田 貴彦(旭川医科大学教授) ■実行委員会構成団体/旭川商工会議所、旭川ウェルビーイング・コンソーシアム、旭川障害者スポーツ振興支援会、異業種交流グループ「アルコール倶楽部」、株式会社 旭川産業高度化センター ■後援(予定)/旭川市、旭川市教育委員会、上川支庁、旭川信用金庫、北海道新聞旭川支社、朝日新聞旭川支社、毎日新聞旭川支局、読売新聞旭川支局、日本経済新聞旭川支局、時事通信社旭川支局、NHK旭川放送局、HBC旭川放送局、STV旭川放送局、uhb旭川放送局、HTB旭川支社、Tvh旭川支局、あさひかわ新聞、FMリバー、ライナーネットワーク、北海道経済、メディア旭川

お問い合わせ先/旭川商工会議所企画総務部TEL.0166-22-8411

program

《ピアノソロ》



幻想曲「さくらさくら」

平井康三郎

幻想即興曲

ショパン

「絵画的小品集」よりスケルツォ・ワルツ シャブリエ 他

《サクソフォーンとピアノ》

INTERMEZZO L'Arlesienne

Georges Bizet

PRELUDE ET SALTARELLE

Robert PLANEL 他



山崎理恵(ピアノ)

profile

桐朋学園大学ピアノ科卒業。

旭川市出身の山崎理恵さんは、'99年21世紀ピアノコンクール入選。2000年第4回旭川市新人音楽賞受賞、'01年旭川市新人演奏会リサイタル出演。'01、'02郵船クルーズ「飛鳥」に乗船し、「世界一周クルーズ」へ出演するなど、華々しく活躍されていたながらも、難病の膠原病による脊椎損傷のため車いす生活となり、ピアノ演奏のプロ活動を断念。'04年、旭川に戻り、旭川市神楽にて、ピアノ講師として後進の指導に当たっていました。

'06年、旭川在住のパラリンピック・アイススレッジホッケー日本代表永瀬充選手を通じて、地元で交流を続けたところ、「ピアノのペダル操作さえ可能になれば」との彼女の思いに心打たれた(株)表鉄工所代表取締役社長 表 豊氏が発案し、関連会社の有限会社ミュロンでピアノペダルアシスト装置の開発に着手しました。'08年に装置が完成し、7月1日には試演会を開催してプロとしての演奏活動を再開、メディアでも多く取り上げられるなど大きな話題を呼びました。現在は地元旭川を中心に幅広い音楽活動を行っています。今年9月30日から開催される「第2回バンクーバー国際障害者ピアノフェスティバル」への出場も決まり、上位入賞に向け研鑽の日々を過ごされています。

プロ活動再開後の主な出演

- '08年10月 「旭川市新人演奏会リサイタル(ゲスト出演)」
- '08年11月 「家庭教育フェア「佐藤まどか(ヴァイオリン)&山崎理恵(ピアノ) デュオ・コンサート」
- '08年12月 「陸上自衛隊第2音楽隊 第33回定期演奏会(ゲスト出演)」
- '09年 2月 「アジアナ航空応援ツアー」にて韓国を訪問。ロッテホテル・アサン中央病院にて演奏
- '09年 2月 上川支庁 大雪カムイミナラホールにて演奏

「国際障害者ピアノフェスティバル」とは

国際障害者ピアノフェスティバルは、全世界の「不可能を可能にする人たち」によるピアノ音楽の祭典として、2005年に第1回大会が横浜で開かれ、世界14カ国から94名の参加により、2日間に渡り盛大に開催されました。それから4年が経過し、今回は第2回大会として、カナダのバンクーバー市で開催されます。

詳しくはこちらをご覧ください 大会HP <http://www.cipfd.com/jpn/index.html>

Rie yamazaki

